

| | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|-------|--|--|
| 項目③ 生徒指導 生徒会 | ■生徒会活動や部活動を通じて、主体性や連帯感の育成に努めている | 3.3 → | ◆いじめに係る継続指導の中で、生徒自らに考えさせる時間を設定することで、いじめのない環境維持に効果を挙げた。今後も様々な問題に対して、生徒が主体的に考え行動に移せる教育環境の整備に努める。 ◆文武両道の精神を引き継ぎながらも、生徒の生活のリズムを崩すことのないようバランスを考慮しながら教育活動全体を検討する。 ◆PTAの協力で街頭指導並びに高校生の通学の実態を把握することができた。今後もこの取組を機に生徒の安全対策に努めていく。 | 「集計項目が適切に評価された」とい た。低及策項目が分善いと 4段階で3.7 |
| | ■部活動への積極的加入を推進し、文武両道を図る工夫に努めている | 3.2 → | | |
| | ■基本的生活習慣が身につくよう、共通理解のもと組織的に指導を行っている | 2.9 ↓ | | |
| | ■日頃から問題行動の早期発見やいじめなどの未然防止に努めている | 3.2 → | | |
| | ■教科担任会議など、教職員間での情報交換を通して、生徒理解に努めている | 3.1 → | | |
| | ■PTA活動や広報などを通して、保護者との連携が図られている | 3.1 ↓ | | |
| | ■自転車通学指導や列車添乗指導などにより、交通安全意識が啓発されている | 2.9 ↑ | | |
| 項目④ 進路指導 | ■生徒や保護者の期待に応える、充実した進路指導体制づくりに努めている | 3.3 → | ◆生徒の進路に合わせ、3年間を見通した組織的・継続的指導体制をシラバスの形態で構築した。今後も意識の共有化に努める。 ◆進路情報を保護者にも伝えるため、保護者向け進路講演会や個別面談の内容の充実を図り参加者も増えた。 ◆OB・OGによる講演会や出前授業をさらに充実させ、キャリア教育につなげていく。 | 「集計項目が適切に評価された」とい た。低及策項目が分善いと 4段階で3.7 |
| | ■進路実現に必要な情報や資料の収集、迅速で適切な情報提供に努めている | 3.4 ↑ | | |
| | ■大学や各種機関と連携し、生徒の進路実現を図る積極的支援を行っている | 3.5 → | | |
| | ■進学講習・模試・個別指導など進路希望実現への指導を適切に行っている | 3.5 ↑ | | |
| | ■職業セミナーや進路講演会などの進路関係行事を積極的に行っている | 3.5 → | | |
| 項目⑤ 健康安全 | ■命の大切さを理解させ、自ら健康で安全な生活を心がけるよう指導している | 3.2 → | ◆心身の健康不安を抱える生徒が長期化傾向にある。今後は要因の究明を図り、早期に改善策を検討する体制を構築する。 ◆生徒の中に、防災に対する自己危機管理意識が徐々に根づいてきた。 | 「集計項目が適切に評価された」とい た。低及策項目が分善いと 4段階で3.3 |
| | ■日常の清掃活動を通して、公共の精神を育むよう努めている | 3.3 ↑ | | |
| | ■定期的な防災点検や危機管理マニュアルの整備など、安全確保に努めている | 3.1 ↓ | | |
| | ■外部の諸機関との連携を深め、協力体制のもと有効な教育相談を行っている | 3.2 ↑ | | |
| 項目⑥ 教育活動 | ■合唱コンクールは、生徒の主体的運営を推進し、自覚や連帯感を育てている | 3.4 → | ◆一つ一つの行事の趣旨を理解させ、その取組が人間的成長を促す内容になるよう、更に質の高い学校行事を目指していく。 ◆読書離れが進行している。今後も定期的に読書推進の機会を設けていく。 | 「集計項目が適切に評価された」とい た。低及策項目が分善いと 4段階で3.3 |
| | ■学校祭の仮装行列はクラスの想像力・創造力・団結力を育てている | 3.4 → | | |
| | ■校内読書感想文コンクールは思考力・表現力の育成で成果をあげている | 3.2 → | | |
| 項目⑦ 教育環境 | ■生徒が快適な学校生活を送れるような学校環境づくりに努めている | 3.1 → | ◆五本末史料館や中庭の有効活用を検討する。 ◆生徒が安全かつ快適に学校生活を送れるよう組織的・計画的な教育環境の整備に努める。 ◆学校環境の整備がなされた。 | 「集計項目が適切に評価された」とい た。低及策項目が分善いと 4段階で3.3 |
| | ■生徒が自己実現を図れるよう、自習室の確保や雰囲気づくりができています | 3.2 → | | |
| | ■図書・視聴覚教材や情報機器などが、教育活動で有効に活用されている | 2.6 ↑ | | |
| | ■職員室や準備室の環境整備に努め、日常から整理整頓がなされている | 2.6 ↓ | | |
| 項目⑧ 保護者や 地域住民 との連携 との連携 | ■教育方針や特色ある教育活動などを、保護者や地域の人々に説明している | 3.1 → | ◆広報やHP等の内容も充実し、情報発信ができた。今後もPTAと連携し地域へのアピールを強化していく。 ◆中学校に対して、本校の教育活動の内容をもっと詳細に伝えることで、入学後の意識のづれを払拭するよう努める。 ◆PTAや同窓会との合同事業を増やし、学校と保護者、本校関係者との連携強化を図る中で、生徒の視野をより一層広げる教育活動を今後も展開していく。 | 「集計項目が適切に評価された」とい た。低及策項目が分善いと 4段階で4.0 |
| | ■「学校だより」の充実や「HP」の更新など、積極的な情報発信に努めている | 3.1 ↓ | | |
| | ■「進路だより」や「進路説明会」など、様々な進路情報の発信に努めている | 3.4 → | | |
| | ■学校説明会や中学校訪問などを通して、適切な情報を中学生に伝えている | 3.2 ↑ | | |
| | ■PTAや同窓会との連携を深め、支援や協力を学校運営に反映している | 3.3 → | | |
| | ■学校評議員からの意見を公表し、学校運営に適切に反映している | 3.1 ↓ | | |
| | ■電話や来校者に対して、誠実で丁寧な対応をしている | 3.3 ↓ | | |